

一里松団地及び浦安団地集会所屋根修繕工事設計委託業務特記仕様書

I. 業 務 概 要

1. 業務名称 一里松団地及び浦安団地集会所屋根修繕工事設計委託業務
2. 計画施設概要
 - (1) 施設名称 町営住宅一里松第1団地、第4団地、町営住宅浦安団地集会所
 - (2) 敷地の場所 琴浦町大字八橋 10-1、17-2 琴浦町大字下伊勢 300
 - (3) 施設用途 公営住宅等
2. 履行期間 契約の日 から 令和 5年 9月 15日
3. 設計と条件
 - (1) 敷地の条件
特筆事項無し
 - (2) 既存施設の概要
主要構造・階数
鉄筋コンクリート造・3階建て（一里松第1団地、第4団地）
木造平屋建て（浦安団地集会場）
 - (3) 設計条件
 - a. 工事費概算価格 約 55,000 千円（消費税含む）
 - b. 建設工期：令和 5年 10月 （予定）
 - c. 場所は別添参照
 - (4) 難易度の設定
総合 無し
構造 無し
設備 無し

II. 業 務 仕 様

1. 設計業務の内容及び範囲
 - (1) 標準業務の内容及び範囲
標準業務の内容は、次の a から c に掲げるものとする。
 - a. 実施設計業務一式
 - ・要求等の確認
 - ・法令上の諸条件の調査及び関係機関との打合せ
 - ・図面の作成（目録、配置図、平面図、屋根伏図、立面図）
団地毎に編集、製本のこと

- ・実施設計方針の策定
- ・実施設計図書の作成
- ・工事費の検討
- ・実施設計内容の建築主への説明等

b. 積算業務一式

- ・建築積算業務（積算数量算出書の作成、単価作成資料の作成
見積徴収、見積検討資料の作成等 以下同じ）

(2) 追加業務の内容及び範囲

- ・現地調査業務（高所作業車による）
- ・概略工事工程表の作成
- ・監理業務の仕様書及び内訳書の作成

2. 業務の執行について

(1) 一般事項

- 実施設計業務は、提示された設計と条件及び適用基準等によって行う。
- 積算業務は、監督員の承諾を受けた実施設計図書及び適用基準等によって行う。

(2) 打合せ及び記録

打合せは次の時期に行う。

- 業務着手時
- 監督員又は、管理技術者が必要と認めた時
- その他

(3) 適用基準等

適用基準は以下のとおりとし、特記なき場合は建設大臣官房官庁営繕部（国土交通省大臣官房官庁営繕部）が制定又は監修したものとする。

a. 共通

- ・官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説
- ・官庁施設の総合耐震診断・改修基準及び同解説
- ・高齢者、身体障害者等の利用を配慮した建築設計基準
（国土交通省平成 15 年 2 月）

b. 建築

- ・建築工事設計図書作成基準及び同解説
 - ・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）
 - ・公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
 - ・建築物解体工事共通仕様書・同解説
 - ・建築工事標準詳細図
 - ・建築設計指針

- ・ 建築改修設計指針

c. 建築積算

- ・ 建築数量積算基準
- ・ 建築数量積算基準の解説 (建築工事編)
- ・ 建築工事内訳書標準書式・同解説 (建築工事編)
- ・ 建築工事見積標準書式集 (建築工事編)

d. 設備

- ・ 建築設備設計図書作成基準
- ・ 建築設備耐震設計・施工指針
- ・ 建築設備設計基準
- ・ 建築設備設計基準・同要領
- ・ 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編)
- ・ 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編)
- ・ 公共建築工事標準仕様書 (機械設備工事編)
- ・ 公共建築改修工事標準仕様書 (機械設備工事編)
- ・ 公共建築設備工事標準図 (機械設備工事編)
- ・ 電気設備設計指針
- ・ 機械設備設計指針

e. 設備積算

- ・ 公共建築工事積算基準
- ・ 公共建築工事積算基準の解説 (設備工事編)
- ・ 公共建築工事内訳書標準様式・同解説 (設備工事編)
- ・ 建築工事見積標準書式集 (設備工事編)
- ・

(4) 業務計画書

業務計画書に対する記載事項については、以下のとおりとする。

- 業務工程計画
- 管理技術者等
- 協力者
- その他

その他必要事項について記載する。

(5) 現地等の調査

受注者は業務に必要な現地調査を行い、本工事の設計に係る関係法令、条例並びに諸規則等を調査するものとする。

(6) 関係法令への適合

改修建物は関係法令、条例並びに諸規則等に適合するものとし、原則業務内に諸手続を行うものとする。

また、建築物が建築基準法第 68 条の 10 (型式適合認定)、第 68 条の 26 (構造方法等の認定) 認定を必要とする場合にあっては、諸手続及び必要経費の負担は受注者の責任において行うものとする。ただし、この場合の提出時期及び

期限については調査職員と協議のうえ決定する。

(7) 採用単価

積算に採用する単価については「鳥取県公共建築工事積算基準」によるほか、調査職員の指示による。

(8) 検査

受注者は琴浦町建築設計業務等委託契約約款に基づき、完成検査を受けなければならない。

また、検査を受けるにあたって、検査に必要な資料等の準備をしなければならない。

a. 検査時期

- ・ 完成検査は、業務の完了通知を受けた日から10日以内に行う。

b. 検査に係る準備

- ・ 設計業務成果物
- ・ その他検査職員が必要と認めるもの。

III. 成果物

1. 設計書 金入設計書 1部、金抜設計書 2部
2. 製本図書 2部（団地ごと）
3. 設計成果品 上記1. 2の図書以外に、数量根拠、使用材料の決定経過等を明らかにしたもの、屋根調査の報告書を含めるものとする。

※ 詳細については調査職員と協議すること。

※ 電子データは調査職員の求めに応じて、随時提出すること。

※ チューブファイルに製本し1部提出のこと。

※ 工事としては1件での発注を考えているが、管理の都合上、各建物ごとに直接工事費及び諸経費を含めた工事費に分割した資料を作成すること。